

経 費 支 弁 書

日本国法務大臣 殿

国 籍 _____

学生氏名 _____ 年 月 日 生まれ 性別 ()

記

1. 経費支弁の引き受け経緯（申請者の経費の支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載して下さい。）

.....

.....

.....

.....

2. 経費支弁内容

（経費支弁者氏名）

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記の通り経費支弁することを証明します。また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明又は、本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

- | | | | |
|----------------------------------|------|---------------|---|
| (1) 学 費 | 年 間 | 780,000 (初年度) | 円 |
| (2) 生 活 費 | 平均月額 | 80,000 | 円 |
| (3) 支弁方法（送金・振込み等支弁方法を具体的に書いて下さい） | | | |

.....

.....

年 月 日

経費支弁者 住 所 _____

連 絡 先 自宅電話： +84 _____ 携帯電話： +84 _____

氏名（署名） _____ (印)

学生との関係 _____

経費支弁書

日本国法務大臣 殿

国籍

国 籍

学生氏名

年

月

日生まれ

性別

()

私は、このたび上記の者が日本国に入国した場合及び在留期間中の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

学生名前

記

経費支弁者名前

1. 経費支弁の引き受け経緯（申請者の経費の支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載して下さい。）

私は申請人_____の_____親で_____と申します。今回、_____が日本への留学を希望していることに親として賛成しております。私は安定した収入を得ており、また十分な貯蓄も有していますので、_____の留学費用を支払うことは問題ありません。_____息子か娘是非とも_____の日本への留学を許可してくださるようお願いいたします。

息子か娘

息子か娘

2. 経費支弁内容

（経費支弁者氏名）

経費支弁者名前

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記の通り経費支弁することを証明します。また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明又は、本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

(1) 学 費 年 間 780,000 (初年度) 円

(2) 生 活 費 平均月額 80,000 円

- (3) 支弁方法（送金・振込み等支弁方法を具体的に書いて下さい）

在留資格認定証明書が交付後、早急にに学校が指定する銀行口座に学費を送金します。
渡日時に、半年分の生活費を持参させ、その後は定期的に、娘の銀行口座に送金します。

書いた日

年 月 日

経費支弁者

住 所

連 絡 先

自宅電話：

携帯電話：+84

氏名（署名）

(印)

サイン

学生との関係

父か母

経 費 支 弁 書

日本国法務大臣 殿

国 籍 ベトナム

学生氏名 年 月 日 性別 () 生まれ

私は、このたび上記の者が日本国に入国した場合及び在留期間中の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

記

1. 経費支弁の引き受け経緯（申請者の経費の支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載して下さい。）

私は申請人_____の__親で_____と申します。今回、__が日本への
留学を希望していることに親として賛成しております。私は安定した収入を得ており、また
十分な貯蓄も有していますので、__の留学費用を支払うことは問題ありません。
是非とも__の日本への留学を許可して下さるようお願いいたします。

2. 経費支弁内容

（経費支弁者氏名）

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記の通り経費支弁することを証明します。また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明又は、本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

(1) 学 費 年 間 780,000 (初年度) 円

(2) 生 活 費 平均月額 80,000 円

- (3) 支弁方法（送金・振込み等支弁方法を具体的に書いて下さい）

在留資格認定証明書が交付後、早急により学校が指定する銀行口座に学費を送金します。
渡日時に、半年分の生活費を持参させ、その後は定期的に、娘の銀行口座に送金します。

年 月 日

経費支弁者 住 所 _____

連 絡 先 自宅電話： _____ 携帯電話： +84 _____

氏名（署名） _____ (印)

学生との関係 _____